

## 地域連携センター便り

清秋の候、皆様方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は当院に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

記録的に暑かった今年の夏も終わり、今年度も半年が過ぎましたが、あちらこちらで自然災害などのニュースも聞かれ、改めて我々を取り巻く環境について考えていかななくてはと思う今日この頃です。

昨今の医療現場を取り巻く環境も刻々と変化し続けております。新潟県においても専門医制度の改定に伴う大学や市民病院などを中心とした専門医研修病院と関連病院のあり方が、ここ1, 2年ほどで大きく変わろうとしています。

一方で、高齢者の移住候補地のひとつとして挙げられたこの上越市も、人口は今後どんどん減少していくという試算が出ています。

国や県も病床を減らす方向で各方面に打診しているようですし、昨今の医療情勢、医療環境の変化は、病院の構造改革、病床の再編、あるいは病院自体の再編といったダイナミックな動きとなって今後の医療現場が大きく変わっていく可能性を秘めています。

いずれにせよ、地域の皆様によりよい医療を提供するために、我々病院もある意味、生まれ変わらなければならないのだらうと思います。変化していく医療環境に対応していくためにも地域の先生方とさらに連携を深めて頂きながら、先生方から更なるご指導ご協力を賜りたいと存じます。

さて当院でもかねてから相談の多かった乳腺外来から、当院初のセカンドオピニオン外来を始めました。機会を見て消化器がん関連にも対応できればと考えております。

地域の先生方におかれましては、ご不明な点、お気づきの点などございましたら下記までお気軽にお電話いただければ幸いです。

秋深まりゆく季節、ご自愛いただきますとともに、今後ともご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。

手術部長 藤田 亘浩  
外科部長



医療機関様からのご紹介・お問い合わせは

上越総合病院 地域連携センター

電話 025-524-3000 (代表)

FAX 025-524-3140 (直通) まで

# てんかん外来の開設

脳神経外科 亀山 茂樹

このたび、当院（上越総合病院）でてんかん外来を開設させていただきました。私は、20年間国立病院機構西新潟中央病院てんかんセンターでてんかん診療を行い、薬物治療を始めとして先進的なてんかん外科治療まで行っています。最近、高齢者のてんかん発病率が急速に増加して認知症との鑑別が問題になり、てんかん患者の運転事故などの社会問題化などから、てんかんの診療連携の必要性が高まっています。しかし、国内のてんかん専門医は500名しか認定されていません。さらにはてんかん専門医の地域的偏在や診療科の偏りなどが問題とされています。新潟県には13名のてんかん専門医がいるにもかかわらず、新潟市9名、中越地方4名で、上越地方には専門医がおらず、さらには長野県1名、富山県、石川県、群馬県はそれぞれ3名ずつという専門医の過疎地帯です。西新潟中央病院てんかんセンターには上越地方やこれらの県からの患者さんもたくさん通院していました。そこで北陸新幹線の開業以来、上越地方を中心に新幹線沿いの近隣県も交えたてんかん診療連携を構築したいと考えて相談をさせていただきました。このような私の考えに対して外山院長から多大なご高配をいただき、江塚、荒川脳神経外科部長のご理解のもとで、6月1日から毎週月曜日（13：30-16：00）に、てんかん外来を開設することができ、少しずつ患者さんが増えてきています。

てんかんは、脳の異常がてんかん発作という症状になって現れる病気ですが、高齢者てんかんが増加して、誰でも一生のうちにてんかん発作を発症する可能性があります。脳卒中や脳挫傷、脳腫瘍にもてんかん発作はつきものです。小さい子どもの病気というのは昔の話です。認知症と誤診されているなかに、てんかん性健忘症候群の患者さんが含まれ、正しいてんかん治療を行えば認知症状はなくなります。薬だけでは発作が止まらない難治てんかんに対しては、手術でてんかんの発生源を切り取る手術が安全に行える時代で、手術で治るてんかんがあることもご理解ください。次のような患者さんは、どうぞ遠慮なく当院てんかん外来にご紹介ください。1. てんかんかどうかの鑑別が困難なとき

（特に高齢者など）、2. 薬剤選択に迷うとき、3. 発作抑制が困難で難治なとき、4. MRI異常が明らかなき、5. 小児患者が成人になったとき（キャリーオーバーの解消に）、6. 適齢期女性のカウンセリングが必要なとき、7. 運転免許問題が起こったときなど、てんかん患者さんの診療でお困りのことがありましたら何でもご相談ください。どうぞよろしく願いいたします。



## 上越総合病院ケアマネジャー交流会を開催しました。

8月27日（木）に第1回「上越総合病院ケアマネジャー交流会」を無事開催することができました。当院近隣の地域包括支援センター、居宅介護支援事業所と上越市高齢者支援課から34名の方々からご出席いただきました。

当日は、猪爪理学療法士が「在宅復帰に向けてのリハビリテーション」と題し、リハビリテーション科の取り組みについて講演を行いました。その後、地域のケアマネジャー様と当院職員との意見交換の場をもうけ、病院との連携におけるご意見やご要望などを頂きました。上越地域でご活躍のケアマネジャー様方の貴重なご意見を受け止め、円滑な連携を図れるように活かしていきたいと考えています。



私どもは地域に選ばれる病院を目指し、今後も地域の皆様との連携を深めていきたいと思っております。変わらぬご指導を下さいますよう何とぞよろしくお願い申し上げます。

次回の「上越総合病院ケアマネジャー交流会」の日時は未定ですが、大勢の皆様にご参加頂きたいと願っております。

上越総合病院 医療ソーシャルワーカー  
吉崎・佐藤・今井

### ●●● 地域連携センターより ●●●

平素より患者さまをご紹介いただき、医療機関の先生方にはご理解、ご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

総合診療科の開設から半年が過ぎ、おかげさまを持ちまして、紹介患者数は増えつつあります。今後とも紹介予約につきましては、診療日等が患者さまのご希望に添えるようスムーズな受け入れに努めてまいります。何かと行き届かぬこともあるかと思いますが、地域連携センターを引き続きご利用いただきますようお願い申し上げます。

ご紹介・お問い合わせは  
上越総合病院 地域連携センター

電話 025-524-3000（代表）  
FAX 025-524-3140（直通）



内科	呼吸器	外山 譲二	外科	乳腺外来	藤田 亘浩
	呼吸器	小原 竜軌			小出 則彦
	呼吸器	田中 知宏			宮澤 智徳
	呼吸器	月岡 啓輔	呼吸器外科		本間 崇浩
	消化器	武井 伸一			尾嶋 紀洋
	消化器	合志 聡	脳神経外科		江塚 勇
	消化器	鈴木 庸弘			荒川 泰明
	消化器	禿 晃仁		非常勤医師	亀山 茂樹
	腎・糖尿病	亀田 茂美	産婦人科		相田 浩
	腎・糖尿病	後藤 慧			廣井 威
腎・糖尿病	上野 光博			岡田 潤幸	
糖尿病内分泌	笹岡 利安			小川 裕太郎	
内科 (非常勤医師)	糖尿病内分泌	岡部 圭介	耳鼻咽喉科	非常勤医師	高倉 大匡
	血液	野村 憲一		非常勤医師	阿部 秀晴
	和漢	藤本 誠	眼科		佐藤 昭一
	和漢	野上 達也			大塚 光哉
	呼吸器	清水 夏恵		非常勤医師	三原 美晴
				非常勤医師	藤田 和也
	総合診療科	総合診療科	今西 明		渡部 公正
	総合診療科	水澤 桂	整形外科		相場 知宏
循環器内科		籠島 充		非常勤医師	東條 猛
		長谷川 智也		非常勤医師	金森 昌彦
		田畑 裕章		非常勤医師	元村 拓
神経内科		福原 信義	泌尿器科		里見 定信
	非常勤医師	鈴木 隆		非常勤医師	渡部 明彦
	非常勤医師	春日 健作	皮膚科		竹上 與志昌
	非常勤医師	徳武 孝允	救急科		丸山 正則
	非常勤医師	小松 潤史	麻酔科		朝日 文尚
非常勤医師	畠山 公大			加藤 晋	
小児科		土谷 修一			加藤 麻紀子
		山口 正浩	放射線治療科		江部 和勇
		熊倉 俊一			巻 淵 隆夫
	非常勤医師	雅楽 川 隆	病理検査科		桑原 徹
		歯科口腔外科			三浦 嘉麿

#### 早朝検査の実施について (予約患者様のみ)

当院では、外来患者様の待ち時間を短縮する取り組みとして、検査の受付時刻を従来の8時30分より30分早めて行っております。それにより患者様にはスムーズに診察を受けて頂けると考えております。